

科目コード	N22105	科目名	コミュニケーション技法				
履修区分	必修	開講期	1年前期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	古澤幸治 全専任教員						
授業の概要	本学園の沿革、建学の精神、理念などを学ぶとともに、入学後の早い段階で知的活動への動機づけを高め、科学的な思考法と適切な自己表現能力（スタディ・スキル）を身につけさせる。また、人間としての基本的な生活習慣の形成や幅広い人間関係の在り方を学ぶとともに、学習者としてのマナー、医療従事者を目指す学生として、コミュニケーションの大切さ、人への思いやり、人間愛、責任感、行動力などのソーシャル・スキルについて学修する。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力						
	1. 大学生としてのモラルの向上や自己実現を図るための学習姿勢を身につけることができる。						
	2. ディスカッション等において、積極的に、わかりやすく意見を述べるができる。						
履修上の注意事項	3. グループメンバーの意見を尊重し、円滑なチームワークづくりに貢献できる。						
	4. 本授業での学びを考察し、他者に意見を論理的に述べるができる。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション【担当教員】					
	2	研修【担当教員】					
	3	研修【担当教員】					
	4	研修【担当教員】					
	5	研修【学長、全専任教員】					
	6	研修【全専任教員】					
	7	研修【全専任教員】					
	8	研修【全専任教員】					
成績評価方法	参加状況、レポート等、評価表で評価する。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
参考書							
教員からのメッセージ							
教員との連絡方法	Cラーニング等で対応します。						
実務経験のある教員	担当教員は全員が実務経験を有している。						